

大邱 2026 世界マスターズ陸上選手権大会

リレー種目（4×100mR・4×400mR）選考基準および意向調査のご案内

選手の皆様へ、本大会におけるリレーメンバーの選考基準および選考スケジュールをご案内いたします。出場を希望される方は、必ず本案内をご一読の上、期日までにご回答をお願いいたします。

なお、公平な選考を行うため、期間内にフォーム申請を完了した方を選考対象といたします。期間外の受付や現地での追加エントリーは認められませんのでご注意ください。

1. リレー競技日程（予定）

- 4×100m リレー 決勝： 8月27日（木） [男女とも全年齢区分]
- 4×400m リレー 決勝： 9月3日（木） [男女とも全年齢区分]

2. 意向調査および選考スケジュール

- 意向調査（申込）期間： 6月29日（月）～ 7月8日（水）23:59 まで
（期間厳守）
- 集計・役員確認： 7月9日（木）～ 7月14日（火）
- 選考結果発表： 7月15日（水）に連合ホームページにて掲載

3. 選考資格と原則

- 国内競技会の実績（必須条件）：当該年度に日本マスターズ選手権、もしくは所属する地域マスターズ選手権、都道府県マスターズ選手権のいずれかに出場し、記録を残していることを条件とする。（連合競技運営細則）。

【今回の特例について】 選考時点で当該選手権大会の多くが未開催であることを考慮し、今年度の国内競技会への出場実績をもって条件を満たしたものとみなします。

- 選考方法： 意向調査期間内に申請された公認記録（2025年4月1日～2026年6月23日のもの）の上位4名を「正代表」、続く選手を「補欠」とします（補欠は各クラス3名の見込み）。
- 同タイムの判定： 最高記録が同タイムの場合は、①セカンド記録が良い選手を、②セカンド記録も同タイムの場合は記録達成日が新しい選手を優先します。

4. クラス間調整ルール（出場機会の確保とチーム救済）

- ご自身の年齢クラスで補欠（5番手以降）となった選手は、人数不足でチーム消滅（不成立）の危機にある「下の年齢クラス」の正代表として優先的に調整・配置いたします。
- この調整を行う際は、対象選手へ個別にメールで意思確認を行います。事務局からのメール発信後【2日（48時間以内）】にご返信がない場合は、対象外（辞退）とさせていただきますので、予めご了承ください。
- ※WMA規則により、チーム成立には本来の年齢の選手が最低2名必要です。

5. 意向調査フォームでの申請内容と「滞在誓約」 出場希望者は、専用のフォームより以下の項目をご回答・誓約してください。

- **希望種目の選択**： 4×100m、4×400m、または両方
- **公認記録の申告**： 2025年4月1日～2026年6月23日までの最高記録（追風参考除く）およびセカンド記録。大会名と時期も入力してください。 ※100m・400mの公認記録がない場合は、200m等の近接種目の記録での申請も可能です。その場合はフォームの備考欄に必ず種目名を明記してください。申請内容に疑義がある場合は選考対象外となります。
- **補欠となった場合の滞在（延泊）意思確認**： 正代表に漏れ、補欠となった場合に「リレー当日まで現地に滞在して補欠の権利を希望する」か、「延泊せず帰国するため補欠の権利を辞退する」かを選択してください。
- **選出後の現地滞在に関する誓約（必須同意）**： 正代表、および補欠（滞在可能と回答した方）に選出された場合は、リレー当日（4×100m：8月27日、4×400m：9月3日）まで必ず現地に残り、チームの一員として責任を持って行動することを誓約していただきます。

【連合より大切なお願い】メンバー決定後に自己都合で早期帰国された場合、リレーチームが人数不足で不成立（棄権）となり、他のメンバー全員が出場できなくなってしまいます。一緒に走る仲間のためにも、確実なスケジュール調整をお願いいたします。

（万が一、自己都合による不成立が発生した場合、次回以降の選考において考慮させていただく場合がございます。）

6. 選考確定後の故障（ケガ）に伴う対応

- 正代表がケガ等で出場不能となった場合は、同クラスの補欠から順次繰り上げます。同クラスに補欠がない場合は、上のクラスの補欠からタイム順に補填します。
- 辞退またはその可能性が生じた時点で、速やかに「リレー辞退届フォーム」から申請してください。ただし、リレー競技日の前日および当日の緊急事態に限り、フォーム申請と同時にチームマネージャーへ迅速に直接申し出てください。

7. 不測の事態における柔軟な変更・対応について

- 現地での急な怪我、病気、あるいは人数不足によるチーム不成立（消滅）の危機など、本基準に定めのない不測の事態が発生した場合は、「選手の出場機会の確保」を最優先とし、チームマネージャーまたは連合役員の判断により、事前にリレー希望を出していない大会参加者への個別の補充声かけ（打診）を含め、本基準の一部を柔軟に変更・適用できるものとします。

•
【お問い合わせ】 日本マスターズ陸上競技連合 大邱大会チームマネージャー

※お問い合わせは、行き違いや記録の誤りを防ぐため、メール（jma@japan-masters.or.jp）にてお願いいたします。お電話での対応はいたしかねますのでご了承ください。